

Rosenkranz 新製品
イヤフォン&ヘッドフォン用政振グッズ

Triple Accel



直径わずか5mm! すべてのイヤフォンに対応。
独自の形状と寸法を日本が誇る精巧なエッチング加工技術で実現し、垂直・水平・回転、すべての振動を音楽エネルギーに変換。
Auto Rosenとの併用で最大の効果を発揮。

Triple accel(4枚組) ¥2,000(税別)



わずか5mmの貼物が、まるで月が地球の重力に力を及ぼすように、小さなイヤフォンから音楽の緩急、強弱、抑揚、そしてエネルギーの無限の広がりを感じ出し、生命を与える。
この小さなTriple Accel自体がひとつの生命体であり宇宙のようだ!

 Rosenkranz

<http://www.rosenkranz-jp.com/>



 Auto Rosen
<http://autorosen.jp/>

音楽の感動が
駆け抜ける!
Rosenkranz

Rosenkranzはオーディオで培った技術を車のファインチューニングに活かしています。そのノウハウはイヤフォン&ヘッドフォンアクセサリにフィードバックされ、微小なスピーカーの振動板から躍動感溢れる音楽を生み出します。

〒135-0045
東京都江東区古石場2-14-1
ウェルタワー深川606
カイザーサウンド有限公司
担当: 貝崎静雄
TEL: 03-3643-1236 FAX: 03-3643-1237
Email: info@rosenkranz-jp.com/



Rosenkranz

for earphones & headphones

2017年
新製品のお知らせ

新しい音の扉を開く

Rosenkranz

イヤフォン&ヘッドフォンアクセサリ
〈政振グッズ〉

2017年2月

Copyright (C) 2017 Kaiser Sound.

ローゼンクランツが誇る！ イヤフォン&ヘッドフォンオーディオ 政振・三種の神器

Rose Vibration



Rose Vibration ¥3,500(税別)

Rose VibrationはRosenkranzのバラのシンボルマークをモチーフにしたステンレス製の政振グッズで、S/N比とダイナミックレンジを向上させ、多彩な音楽表現をもたらします。花びらの大きさと間隔が微妙にオフセットしており、模様を中心から外に向けてエネルギーがうねるように増大し、間隔の狭い方へ向けて音楽エネルギーは抜けて行きます。

■Rose Vibrationの貼り方



使用方法の基本は上方若しくは前方に向けて両面テープで貼るだけなので至って簡単。

花びらの間隔の狭い方を上にして、機器の中心に貼るのがセオリー。

ローズバイブレーションは、端面から反射する振動を花びらが風に揺れるようにいなし、そして次の瞬間、花がぱっと開花し、まるでスプリング(バネ)のように跳ね返ります。いわば、デジタルの平板でギスギスした単調な音を、抑揚のある魅力的なアナログサウンドに変えるサウンドエンハンサーなのです。

Music Hammer



Music Hammer(2枚組) ¥2,000(税別)

Rose Vibrationの相方となる政振グッズです。文字通り、"音楽の金づち"！ハンマー投げのフィールドに似ている事から名付けました。ブンブンと音がする意味の、車のHummerにも引っかけてあるのです。

Music HammerはRose Vibrationによって調和した振動を取り込み、勢いよく放出するターボチャージャーの役割を持つ。微弱電流で動く携帯端末と言えども、分子間力と音楽振動が、ジャスピンに入った時には、計り知れぬエネルギーが生まれるのです！素材はステンレス、10.5ミリ角で厚さが0.4ミリ。

■Music Hammerの貼り方



上の短辺、レンズのライン下の両角。端面から3ミリ前後引いてローズバイ

ブレーションに向けて叩き返すように貼る。基本は上下の短辺若しくは左右の長辺の角に2枚貼るのでO.K!

・上級編
第2ステップとして一組追加して四隅に貼るのを理想形としてお勧めしたい。



Auto Rosen



Auto Rosen(2枚組) ¥2,500(税別)

Auto Rosenは、イヤホン・ヘッドホンの左右の音を調和に導く優れモノです。物性にはすべからず振動の方向性があり、ダイヤモンドやマグネット、ハウジングも例外ではありません。それらの足並みの乱れを政振効果によって調和に導くのがAuto Rosenのベクトルエネルギーなのです。

(イヤフォン編)

■Auto Rosenの貼り方
音が綺麗にステレオ展開する為には、スピーカーの左右のエネルギー方向が、V字型になっているのが望ましい！



イヤフォン、ヘッドホンの場合は、左右各々の側面から見て、左chは時計の針で1時、右chは11時が良い。



前方からやって来る音を、耳を通して脳に届けるには、この角度になるのが塩梅が良い。

耳に装着した時にAの先が、12時に向くように貼ればO.Kだ。両面テープは少し小さ目の八角形に切る。外周を浮かせて積極的に、音楽振動エネルギーを脳へと導いてやるのだ。イヤホン・ヘッドホンのハウジングの中心に貼るのがセオリー。

どんな高級なプレーヤーであっても、音楽振動(バイブレーション)と筐体(ボディ)との折り合いが悪ければ、音楽を聴く感動や喜びは得られない！